

食品安全委員会の 11 月の運営について（報告）

1. 食品安全委員会の開催

第 68 回 11 月 4 日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（農薬 2 品目 「フロニカミド」及び 「クロルピリホス」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価の要請（動物用医薬品 12 品目 「豚ボルデテラ感染症・豚パストツレラ症混合（アジュバント加）不活化ワクチン（インゲルバック AR4）」、「豚パストツレラ・ムルトシダ（アジュバント加）トキシイド（豚パストツレラトキシイド“化血研”）」、「鶏コクシジウム感染症（アセルブリナ・テネラ・マキシマ）混合生ワクチン（日生研鶏コクシ弱毒 3 価生ワクチン（TAM）」、「エンロフロキサシンを有効成分とする製造用原体（バイトリル原体）」鶏の飲水添加剤（バイトリル 10% 液）」牛の強制経口投与剤（バイトリル 2.5% H V 液）」並びに牛及び豚の注射剤（バイトリル 2.5% 注射液、同 5 % 注射液、同 10% 注射液）」、「オフロキサシンを有効成分とする鶏の飲水添加剤（オキサリジン液）」、「アンピシリンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤（注射用ピクシリン）」、「塩酸ジフロキサシンを有効成分とする製造用原体（塩酸ジフロキサシン）」及び豚の飲水添加剤（ベテキノン可溶散 25%）」、「チアンフェニコールを有効成分とする牛及び豚の注射剤（ネオマイゾン注射液及びバシット注射液）」、「前葉性卵胞刺激ホルモン（FSH）を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤（アントリン R・10）」、「ウラジロガシエキスを有効成分とする牛の尿路結石治療剤（ウロストン 2 品目）」、「プロゲステロンを有効成分とする牛の発情周期同調及び繁殖障害治療用膣内挿入剤（イージーブリード）」及び 「フルニキシンメグルミンを有効成分とする製造用原体（バナミン）」及び馬の消炎鎮痛剤（バナミン注射液 5 %）」に関する農林水産省からの説明
- ・食品健康影響評価（農薬「シアゾファミド」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・食品健康影響評価（動物用医薬品「塩酸ラクトパミン」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・動物用薬品専門調査会における審議状況について報告（動物用医薬品 4 品目 鳥インフルエンザ（油性アジュバント加）不活化ワクチン（「ノビリス IA inac」, 「AI（H5N2 亜型）不活化ワクチン（NBI）」, 「レイヤーミューン AIV」）及び 「孵化を目的としたニシン目魚類のプロノポールを有効成分とする魚卵用消毒剤」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・食品安全委員会の 10 月の運営について（報告）

第 69 回 11 月 11 日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（添加物 3 品目 「イソアミルアルコール」, 「2,3,5-トリメチルピラジン」及び 「アミルアルコール」）に関する厚生労働省からの説明
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（10 月分）
- ・食品安全モニター課題報告「食品の安全性に関する用語集について（平成 16 年 9 月実施）」

第70回 11月18日(木)

- ・食品健康影響評価(添加物「亜塩素酸ナトリウム」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知)
- ・食品健康影響評価(特定保健用食品2品目「DHA入りリサソーセージ」及び「キューピー 骨育 カルシウム&ビタミンK₂」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知)
- ・牛海綿状脳症(BSE)確定診断の結果について(農林水産省からの追加報告)

第71回 11月25日(木)

- ・農薬専門調査会における審議状況について報告(農薬「ピフェナゼート」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・動物用医薬品専門調査会における審議状況について報告(動物用医薬品8品目 ニューカッスル病及び鶏伝染性気管支炎生ワクチン(ND・IB生ワクチン「NP」)、 ニューカッスル病、鶏伝染性気管支炎、鶏伝染性コリーザ及びマイコプラズマ・ガリセプチカム感染症不活化ワクチン(“京都微研”ニワトリ5種混合オイルワクチン-C)、 「豚ボルデテラ感染症・豚パストツレラ症混合(アジュバント加)不活化ワクチン(インゲルバックAR4)」、 「豚パストツレラ・ムルトシダ(アジュバント加)トキシイド(豚パストツレラトキシイド“化血研”)」、 「鶏コクシジウム感染症(アセルブリナ・テネラ・マキシマ)混合生ワクチン(日生研鶏コクシ弱毒3価生ワクチン(TAM))」、 前葉性卵胞刺激ホルモン(FSH)を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤(アントリンR・10)」、 「ウラジロガシエキスを有効成分とする牛の尿路結石治療剤(ウロストン2品目)」及び 「プロゲステロンを有効成分とする牛の発情周期同調及び繁殖障害治療用膈内挿入剤(イージーブリード)」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・急性の脳症を疑う事案について(厚生労働省からの経過報告)
- ・「健康食品」に係る今後の制度のあり方について(提言)の実施について(厚生労働省からの報告)
- ・食品安全モニターからの報告について(10月分)

2. 専門調査会の開催

(1) 緊急時対応専門調査会

第7回 11月5日(金)

- ・危害要因別緊急時対応マニュアルについて検討

(2) 添加物専門調査会

第14回 11月16日(火)

- ・「ナタマイシン」及び「ナイシン」について検討

(3) 農薬専門調査会

第19回 11月2日(火)

- ・「クロチアニジン」について検討。国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(4) 動物用医薬品専門調査会

第 2 0 回 1 1 月 1 6 日 (火)

- ・ 動物用医薬品 1 2 品目 (「 豚ボルデテラ感染症・豚パスツレラ症混合 (アジュバント加) 不活化ワクチン (インゲルバック A R 4) 」, 「 豚パスツレラ・ムルトシダ (アジュバント加) トキソイド (豚パスツレラトキソイド “ 化血研 ”) 」, 「 鶏コクシジウム感染症 (アセルブリナ・テネラ・マキシマ) 混合生ワクチン (日生研鶏コクシ弱毒 3 価生ワクチン (T A M)) 」, 「 エンロフロキサシンを有効成分とする製造用原体 (バイトリル原体) 鶏の飲水添加剤 (バイトリル 10 % 液) 牛の強制経口投与剤 (バイトリル 2.5 % H V 液) 並びに牛及び豚の注射剤 (バイトリル 2.5 % 注射液、同 5 % 注射液、同 10 % 注射液) 」, 「 オフロキサシンを有効成分とする鶏の飲水添加剤 (オキサリジン液) 」, 「 アンピシリンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤 (注射用ピクシリン) 」, 「 塩酸ジフロキサシンを有効成分とする製造用原体 (塩酸ジフロキサシン) 及び豚の飲水添加剤 (ベテキノン可溶散 25 %) 」, 「 チアンフェニコールを有効成分とする牛及び豚の注射剤 (ネオマイゾン注射液及びバシット注射液) 前葉性卵胞刺激ホルモン (F S H) を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤 (アントリン R ・ 1 0) 」, 「 ウラジログシエキスを有効成分とする牛の尿路結石治療剤 (ウロストン 2 品目) 」, 「 プロゲステロンを有効成分とする牛の発情周期同調及び繁殖障害治療用膈内挿入剤 (イージーブリード) 」 及び 「 フルニキシメグルミンを有効成分とする製造用原体 (バナミン) 及び馬の消炎鎮痛剤 (バナミン注射液 5 %) 」 の再審査について検討。 、 、 、 及び に関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(5) プリオン専門調査会

第 1 6 回 1 1 月 1 6 日 (火)

- ・ 我が国の牛海綿状脳症 (B S E) 対策の見直しに関する諮問について検討

(6) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第 1 9 回 1 1 月 2 9 日 (月)

- ・ 「 ラウンドアップ・レディー・アルファルファ J101 系統 」, 「 ラウンドアップ・レディー・アルファルファ J163 系統 」, 「 コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ B.t.Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 」 及び 「 L - アルギニン 」 について検討

3 . 意見交換会等の開催

(1) 「 食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症 (B S E) 対策に関する意見交換会 - 」 の開催

食品安全委員会では、9 月 9 日付け了承された「日本における牛海綿状脳症 (B S E) 対策について - 中間とりまとめ - 」の内容について、理解を促進するとともに、1 0 月 1 5 日付け要請された B S E 対策に関する食品健康影響評価について、今後のプリオン専門調査会などにおいて、広く関係者の意見を議論の参考とするため、厚生労働省、農林水産省、都道府県などの協力を得て、全国各地で意見交換会を開催。

各意見交換会では、委員又はプリオン専門調査会専門委員より「日本における牛海綿状脳症 (B S E) 対策について - 中間とりまとめ - 」のテーマで講演を行ったほか、厚生労働省及び農林水産省より「食品安全委員会への諮問の考え方について」の説明を行い、会場参加者との意見交換を実施。1 1 月は、以下の 2 1 カ所で開催

1 1月 8日(月) 釧路
1 1月 9日(火) 帯広
1 1月 10日(水) 旭川
1 1月 11日(木) 北見
1 1月 12日(金) 宇都宮
1 1月 15日(月) 福岡・佐賀
1 1月 16日(火) 長崎
1 1月 17日(水) 熊本・鹿児島
1 1月 18日(木) 宮崎
1 1月 19日(金) 那覇
1 1月 21日(日) 大分
1 1月 22日(月) 前橋
1 1月 23日(火) 大津
1 1月 24日(水) 岡山
1 1月 25日(木) 大阪・神戸
1 1月 26日(金) 徳島
1 1月 29日(月) 和歌山
1 1月 30日(火) 奈良

(2) その他の意見交換会の開催

1 1月 29日(月)
・ 食品安全委員会及び岐阜県の主催により、「食の安全・安心シンポジウム」を開催。
唐木リスクコミュニケーション専門調査会専門委員より「食品のリスクについて」
のテーマで講演を行った後、「食に対する安心感の向上のために」のテーマで消費
者、生産者、学識経験者等によるパネルディスカッションを行い、会場参加者と
の意見交換を実施